

火山調査委員会の活動状況

令和 8 年 8 月 17 日
火山調査研究推進本部
火 山 調 査 委 員 会

第 5 回政策委員会（令和 8 年 3 月 18 日）以降の火山調査委員会（委員長：清水洋
国立研究開発法人防災科学技術研究所巨大地変災害研究領域火山防災研究部門参事
／国立大学法人九州大学名誉教授）の活動状況は以下のとおり。

1. 火山調査委員会の活動状況（表 1）

令和 8 年 6 月 23 日に第 9 回の委員会を開催し、令和 8 年度の火山調査委員会（定例開催）の予定及び審議内容、並びに火山の現状の評価における評価文、資料、及び重点的に現状の評価を行う火山の選定の考え方等について確認するとともに、本委員会の下に長期評価部会を設置することを決定した。また、機動的な調査観測の令和 7 年度の実施報告及び令和 8 年度の計画、基礎情報調査の令和 7 年度の実施報告及び令和 8～9 年度の計画について、委員からの意見を聴取した。さらに、直近の評価以降、火山活動に変化が認められた火山について、現状の評価を確認し、その結果を評価文として取りまとめた。

表 1 火山調査委員会の開催状況

開催年月日	回	議 題
令和 8 年 6 月 23 日（火）	第 9 回	（１）火山調査委員会（定例開催）の令和 8 年度の予定及び審議内容について （２）長期評価部会の設置について （３）機動的な調査観測の令和 7 年度の実施報告及び令和 8 年度の計画について （４）基礎情報調査の令和 7 年度の実施報告及び令和 8～9 年度の計画について （５）最近の火山活動に関する報告・評価の確認 （６）その他

令和 8 年 8 月 17 日現在